

「高等学校就職問題検討会議ワーキングチーム（WT）」設置要綱

1 目的

「高卒者の職業生活の移行に関する研究」最終報告（平成14年3月）では、現行の高卒採用選考制度に係る就職支援の在り方や就職慣行の見直し等について取りまとめたところであるが、今回、「経済財政運営と改革の基本方針2018（平成30年6月15日閣議決定）」において、「1人1社制の在り方の検討」について指摘されたこと等を踏まえ、いわゆる1人1社制をはじめとする高卒就職慣行等の在り方について現状把握を行い、課題の改善に向け更なる整理を行うため、「高等学校就職問題検討会議」の下に、ワーキングチーム（WT）を設置するものとする。

2 ワーキングチーム（WT）の構成

ワーキングチーム（WT）の構成は、文部科学省初等中等教育局児童生徒課長、厚生労働省人材開発担当統括官付若年者・キャリア形成支援担当参事官の他、経済団体、学校関係者、学識経験者から構成するものとする。

また、必要に応じて有識者等を招いてヒアリングを行うものとする。

3 ワーキングチーム（WT）開催及び運営

ワーキングチーム（WT）は文部科学省初等中等教育局児童生徒課長及び人材開発統括官付参事官（若年者・キャリア形成支援担当）が招集及び開催する。

なお、委員会の庶務は、文部科学省初等中等教育局児童生徒課及び厚生労働省人材開発統括官付若年者・キャリア形成支援担当参事官室が処理する。

4 その他

この要綱に定めのない事項について疑義が生じた場合は、各構成員の過半数による決定により処理するものとする。

高等学校就職問題検討会議ワーキングチーム（WT）構成員

（国）文部科学省初等中等教育局児童生徒課長

厚生労働省人材開発担当統括官付若年者・キャリア形成支援担当参事官

（経済団体）

- ・ 杉崎 友則 日本商工会議所産業政策第二部副部長

（学校関係者）

- ・ 佐々木 哲 東京都立六郷工科高等学校校長
（全国高等学校長協会常務理事、全国工業高等学校長協会理事長）

（学識経験者）

- ・ 千葉 吉裕 日本進路指導協会理事
- ・ 堀 有喜衣 J I L P T人材育成部門主任研究員